

2018年12月20日
三菱UFJ銀行

改元・10連休に関わる各種対応について

日頃より三菱UFJ銀行をお引立ていただき、誠にありがとうございます。
今般、2019年5月1日の新天皇即位に伴い、2019年5月1日に改元、同日を祝日とし10連休となることが決定いたしました。
弊行においても、お客さまに極力ご不便をおかけすることのないよう準備を進めておりますが、一部やむをえずお客さまにお手数をおかけする場合がございます。
つきましては、弊行の取り扱いをご案内いたします。

改元に関わる Q&A	
Q1	「平成」が記載されている帳票・書式類はそのまま使用できるのか
A1	2019年5月以降も、「平成」表記の帳票類はそのままご使用いただけます。 新元号への訂正も可能ですが、そのままご使用いただく際には、平成「31」年と表記ください。「元」年、「1」年とする際には Q2 の要領でご記入ください。
Q2	「平成」が記載されている帳票・書式類は訂正印が必要か
A2	「平成」表記の帳票類はそのままご使用いただけますが、お客さまが新元号に訂正する場合は、「平成」に二重線を引き、新元号をご記入ください。訂正印は原則不要です。 (例) 2019年5月7日の日付を記入する場合…①平成 31年5月7日 “〇〇(新元号)” ②平成 1年5月7日
Q3	新元号の帳票・書式を改元後すぐに使用したい
A3	新元号の帳票類をご用意するまで一定のお時間をいただきます。 大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。
Q4	手形・小切手はそのまま使用できるのか
A4	2019年5月以降も、振出日・支払日を問わず、「平成」表記の手形・小切手類はそのままご使用いただけます。ご使用の際は、以下の要領でご記入ください。 (例) 2019年5月7日の日付を記入する場合…①平成 31年5月7日 “〇〇(新元号)” ②平成 1年5月7日
Q5	「平成」が記載されている手形・小切手は訂正印が必要か
A5	訂正は不要(「平成」表記のまま使用可能)ですが、お客さま申出で新元号に訂正する場合は二重線で訂正の上、新元号をご記入ください。訂正印は不要です。
Q6	新元号の手形・小切手を改元後すぐに使用したい
A6	新元号表記の手形・小切手帳の作成に相応の時間を要するため、2019年5月以降当面の間は「平成」表記の手形・小切手帳を発行いたします。 大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。 なお、お手元の「平成」表記の手形・小切手帳も引続き使用可能です。

10 連休に関わる Q&A

Q1 10 連休中に ATM は利用できるのか

A1 当行 ATM・コンビニ ATM（セブン銀行 ATM、ローソン銀行 ATM、イーネット ATM）ともにご利用いただけます。

Q2 10 連休にともない、銀行取引に影響はないか

A2 10 連休となることにより、連休前後に受付が集中し、通常よりも取引完了にお時間を頂戴する場合がございます。今後、連休前後を指定日とする取引について、早期持込をご依頼する予定です。
また、通常月初等でお送りしていたお客さまあての通知物も 10 連休明けの送付となる可能性があります。詳しくは別途ご案内します。

Q3 4 月 27 日（土）～5 月 6 日（月）を満期日とした円定期預金の取り扱いはどうなるのか

A3 4 月 27 日（土）～5 月 6 日（月）を満期日とした「非継続扱い」かつ、満期日に元利金をご指定の預金口座に入金する円定期預金の場合、口座への入金は翌銀行営業日（5 月 7 日（火））となります。
※デリバティブ内包型預金は除きます。
※外貨定期預金の取り扱いについては、別途お知らせします。

以上